

## 亘理町役場 (亘理町)



東日本大震災により被災した旧亘理町庁舎は、復興のシンボルとして、令和元年11月に再建されました。

新庁舎には、太陽光発電設備と蓄電池、自立式街路灯が導入されています。

再生可能エネルギーの活用により、停電時にも電力供給が可能となり、災害対策の拠点としての機能が維持されるほか、平常時にも二酸化炭素排出量の削減が期待されます。

また、新庁舎は、子育て支援や介護予防事業など、保健福祉活動の拠点となる保健福祉センターが併設されています。



蓄電池



屋上に設置された太陽光発電設備

災害時は、太陽光により発電・蓄電された電力を利用して、緊急対策に係る通信や、照明の機能を維持します。



太陽光を活用した自立式街路灯

所在地	亘理町字悠里1番地
アクセス	常磐自動車道鳥の海スマートICから車で7分
工ネ種・規模	太陽光発電30kW、蓄電池30kWh、自立式街路灯3基
活用した補助事業	平成31年度 再生可能エネルギー等導入補助金事業(宮城県)
運営主体	亘理町
連絡先	TEL:0223-34-0525

## 白石水力発電所 (白石市)



宮城県白石水力発電所は、平成28年10月に企業局と発電事業者である三峰川電力株式会社との間で結ばれた小水力発電事業(低区調整池)に関する協定に基づいて、平成30年4月に設置されたものです。

この発電所は、南部山浄水場から低区調整池への送水管に水力発電機を設置し、浄水場から調整池までの水道施設間の落差と水道水流量を活用するものです。発電電力量は95kWで、年間発電量は一般家庭約150世帯の年間消費電力量と同等の発電量が見込まれています。また、既存のインフラの未利用エネルギーを活用することで、無駄なく環境に優しい電気を生み出しています。

**Keyman's VOICE**

県企業局水道経営課

水道用水供給事業との共同事業であることから、発電事業者である三峰川電力株式会社と緊密な連絡を図りながら、今後も安心・安全な水を供給してまいります。

所在地	白石市白川津田地内
工ネ種・規模	水力発電95kW
運営主体	三峰川電力株式会社、県企業局水道経営課
連絡先	TEL:022-211-3416 (県企業局水道経営課)